

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		病理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	後期	教室名	301
担 当 教 員		磯村 実	実務経験とその関連資格	島根大学人間科学部で予防医学、遺伝医学、ゲノム疫学の研究を行っている			
《授業科目における学習内容》							
「疾病の成り立ち」を理解する科目である。科学的根拠に基づいた医療を実践できる基礎的能力の根幹を成す科目である。病態総論では、用語の理解、そして構造の異常、機能の異常を学ぶ。症候論と各疾患の症状・診断・治療を学ぶために、まず臓器や細胞の変化を理解する。その中で、機能障害との関連性、理学療法との関わりについても考えていく。							
《成績評価の方法と基準》							
出席、課題の提出、筆記試験で総合的に評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進[1]病理学							
《授業外における学習方法》							
事前に指定テキストを読んでおく。							
《履修に当たっての留意点》							
授業中口頭試問等行う。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	病理学の概念について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	病理学の概念についてのテキストの箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	イントロダクション:病理学で学ぶこと				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	細胞・組織の障害と修復について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	細胞・組織の障害と修復についてのテキストの箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	細胞・組織の障害と修復				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環障害について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	循環障害についてのテキストの箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	循環障害				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	炎症と免疫について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	炎症と免疫についてのテキストの箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	炎症と免疫				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症について学び、説明できるようになる。		テキスト、配布資料	感染症についてのテキストの箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	感染症				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝障害について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	代謝障害についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	代謝障害		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	老化と死について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	老化と死についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	老化と死		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	先天異常と遺伝子異常について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	先天異常と遺伝子異常についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	先天異常と遺伝子異常		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	腫瘍についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	腫瘍Ⅰ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	腫瘍について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	腫瘍についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	腫瘍Ⅱ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系の疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	循環器系の疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	循環器系の疾患		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系の疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	代謝障害についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の疾患		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系の疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	消化器系の疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	消化器系の疾患		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経系の疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	脳神経系の疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	脳神経系の疾患		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液、泌尿器、生殖器の疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	血液、泌尿器、生殖器の疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	血液、泌尿器、生殖器の疾患		